



ヘルプミー ハンドサイン

「助けて」を意味する**ハンドサイン**（世界共通）は
カナダの女性と女兒の権利を守る財団「Canadian Women's Foundation（カナダ女性財団）」によって
「助けが必要であることをビデオ通話や対面において相手に知らせるハンドサイン」として考案されました。

言葉で助けを求めるのが難しい状況などに有効的で、いつでもどこでも誰でも使用することができます。
誘拐や虐待などさまざまな危険から守ることもできます。

1. 助けを伝えたい相手に向けて、**手のひらを広げる**
2. **親指を**手のひらの内側に**曲げる**
3. **親指**の上に、他の4本の指**をかぶせるように握る**



「**シグナル・フォー・ヘルプ**（Signal For Help）」と呼ばれる
サインを知っていれば、**きっとあなたの強い味方、サインを見逃さないで！**



サインに気が付いたら



1. 単独で、直ぐに助ける行動を行うのは危険です
2. 加害者に判らない行動、反応しない
3. 本人に気がついた事をサインを送る
4. 最大限の情報量を記録する
5. 第三者に状況を知らせる

難しいですが、貴方に助けを求めてきました。

サインというのは、助けを求める手段ですが
助けてあげるための手段でもあります
またそのどちらの立場に自分になるかは誰にも予測できません
意味を知らなければ、どんなにサインを出してもただの無駄

これは多くの方が覚えておいてこそ効果を発揮します
機会があれば、**ご家族、お友達にも教えてあげてください**

以上